

## 「矢口消防団消防操法大会」開催

6月28日(日)、令和8年度矢口消防団消防操法大会がキヤノン株式会社構内にて開催されました。大会前日に2つの台風が接近し開催が危ぶまれる中、関係者だけによる無観客での開催となりました。

大会は1チーム5人でいかに「速く」「規則正しく」消火活動ができるかを競います。

指揮官の号令のもと、1番員は筒先(放水ノズル)とホースをかついで火点にむけて疾走し、2番員は中継用のホースを伸ばしながら1番員を追います。3番員、4番員は給水管を送水ポンプに接続して1番員の動作に合わせて絶妙のタイミングで送水します。矢口地区からは第4分団、第5分団が出場しゴールデンウィーク明けから2か月間に及ぶ練習の成果を発揮すべく奮闘しました。

出場7チームの中で、第4分団が3位入賞しました。

(今泉自治会 廣瀬 範彦)



訓練の様子

## 春のクラシック音楽会 ～ザ・リバープレイス自治会～

4月18日(土)、リバーテラス(敷地内多目的ホール)にプロの音楽家、チェリスト、たのうち恵美氏とギターリスト、小林透氏を迎えコンサートを開催しました。曲目は春にちなんだ『早春賦』や滝廉太郎の『花』等から『ニューシネマパラダイス』や『アルハンブラの想い出』といった本格的な曲まで、約60名が鑑賞。最後は夕日に染まる中庭を背景に、全員で『ふるさと』を合唱。終了後、さっそく「次回開催が楽しみ」の声が聞かれました。

(ザ・リバープレイス自治会 小林 真衣)



チェロとギターの調ベ  
“春宵一刻值千金”

## 第1回大人のためのポール de ウォーク講習会 ～ザ・リバープレイス自治会～

5月10日(日)、“ポールは杖ではありません!”プロコーチ原庸子さんの熱気溢れる指導、「大田区ポールdeウォーク推進協議会」の山根洋二会長をはじめ4人の方々のサポートをうけ、33人が2本のポールを持ってウォーキングに親しみました。参加者は年齢もさまざま、経験豊かなコーチのおかげで、皆それぞれに楽しめる講習会になりました。

開催にあたり矢口二丁目16号館自治会、下丸子27号自治会よりポールをお借りしました。改めてお礼申し上げます。

(ザ・リバープレイス自治会 渡邊 華史)



ポール



ポール de ウォーク  
は明るく楽しく

## 今泉自治会防災訓練

3月8日(日)、震度7の直下型地震を想定した「防災型」防災訓練を実施しました。

午前9時に各班の指定場所へ集合した住民は、安否確認や初期消火、応急手当などの被害予防訓練に取り組んだ後、総合会場の今泉児童公園へ避難しました。会場では消防署協力のもと、煙体験や救出救助、ポンプ操法といった専門的な訓練に加え、非常食の配布や見守りキーホルダーの受付も行われました。

最後に消防署等から講評を受け、地域一丸となった備えの重要性を共有しました。

自治会は今後も訓練を通じ、安心・安全な町づくりを推進していく方針です。



訓練の様子

## 下丸子東町会防災訓練

3月22日(日)、防災危機管理課、矢口消防署下丸子出張所、消防団第5分団の協力を得て48名の参加者で防災訓練を行いました。工和会館内で消防署員による「リチウム電池と火災」の講演、第5分団員と参加者による心肺蘇生AED取り扱い方法を学び、会館前の公道を交通部の協力で警察への届出、交通整理をお願いし消防署員の指導のもと消火器による初期消火に老若男女20名で訓練、最後に市民消火女性隊員2隊による「D級ポンプ放水訓練」を毎月1回消防署にて訓練の指導結果を披露しました。

町会より防災ホイッスル、保存食、クラッカーを参加者全員に配布し終了しました。

(下丸子東町会 横川 誠)



訓練の様子



## 下丸子公園防災訓練

5月23日(土)、下丸子公園で開催されたイベント「下丸子インザパーク」において、防災訓練がありました。

起震車、放水消火、煙ハウス、AEDの実習が行われ、子ども連れを中心に賑わっていました。



放水訓練



AEDの実習

## 道徳授業地区公開講座

### <矢口西小学校>

5月16日(土)、本校では、体育・健康教育授業地区公開講座の一環として、今年度も本校卒業生で元プロサッカー選手の鎌田次郎氏を講師として招聘し、第4・5学年の子どもたちに講演をしていただきました。

鎌田氏は講演の中で、これからの予測不可能な社会を生き抜いていくためには、非認知能力を高めていくことが大切であり、その能力を高めるためには、人に言われたことをやるのではなく、自分で決めてやることが大切であると語られました。

子どもたちには、ぜひ好きなことから目標をもち、努力することを自分で決められるようになってほしいです。

(副校長 岡部 順一郎)

### <多摩川小学校>

6月12日(金)・13日(土)に学校公開を実施しました。多くの保護者や地域の皆様にご参観いただき、心より感謝申し上げます。教室を回ると、皆様に見守られる中で「よいところを見てもらう」「頑張る姿を届けよう」と、いつも以上に熱心に学習に取り組む子どもたちの姿が印象的でした。皆様に直接子どもたちの様子を見ていただくことは、大変貴重で大切な機会であると改めて実感しました。

13日(土)には、体育・健康教育授業地区公開講座として「足育」のススメについて講演をしていただきました。「足や靴に興味・関心をもってほしい」という講師から、40%以上の子どもたちが足にトラブルをかかえていることを教わりました。また、靴の大きさが合っていないと、様々なトラブルが増えていくこともわかりました。

講演では、「足が変われば子どもが変わる、子どもが変われば未来が変わる」ということを、実践を交えて教えていただきました。子どもたちのよりよい未来のために、ぜひご家庭でも足元からの健康教育を始めてみてはいかがでしょうか。

(副校長 吉川 貴雄)



授業の様子

## フリーマーケット開催！ ～東京サーハウス自治会～

新緑がまぶしい5月17日(日)、公開空地において東京サーハウス自治会主催のフリーマーケットをシエルズガーデン自治会、プラウトリエ自治会、下丸子東町会との共催により総計29店舗で開催しました。おりしも季節外れの猛暑となり販売活動よりも熱中症対策に力を注いだ店舗も数多くありました。

同時開催されたキッチンカーイベントではカキ氷が長蛇の列となるなど大いに盛り上がった一日でした。

(東京サーハウス自治会 後田 信治)



フリーマーケットの様子

## 介護予防講習会開催

6月14日(日)、今泉自治会といずみえんの共催により「介護予防講習会」が開催され、地域から多くの方に参加していただきました。

講習会では、いずみえんの川見ケアマネージャーが健康維持のポイントを解説し、参加者は恒例の「蒲田行進曲」や新曲「リンゴの唄」等に合わせた体操で身体を動かしました。さらに、地域包括支援センターやぐちの中曽根センター長より、総合相談窓口としての役割が説明され、早期相談の重要性が強調されました。地域の健康意識の高さがうかがえる盛況な会となりました。

(今泉自治会 青木 ノリ子)



体操の様子

## 演芸のつどい

6月8日(月)から5日間にわたって大田区民プラザ大ホールにて大田区シニアクラブ連合会主催「演芸のつどい」が「明るく、楽しく、元気よく、そして笑顔で」を合言葉に開催されました。

この連合会は大田区内151のシニアクラブが所属しており、約12,000人の会員からなる東京23区最大のシニアクラブです。鈴木晶雅大田区長を始め多くの来賓の方をお迎えし開会式が行われました。出演者の皆様の元気はつらつとした演技にしばし時間を忘れて見入り、楽しい5日間でした。

矢口地区からは8演目が披露され、このような活動は高齢化社会に向けて一層重要になると思われます。



大田区長あいさつ



下丸子ことぶき会  
(下丸子三・四丁目)



矢口第三文化クラブ (矢口中)



矢口第一文化クラブ (矢口南)



今泉長生クラブ (今泉)



下丸子けやき会 (下丸子東)